

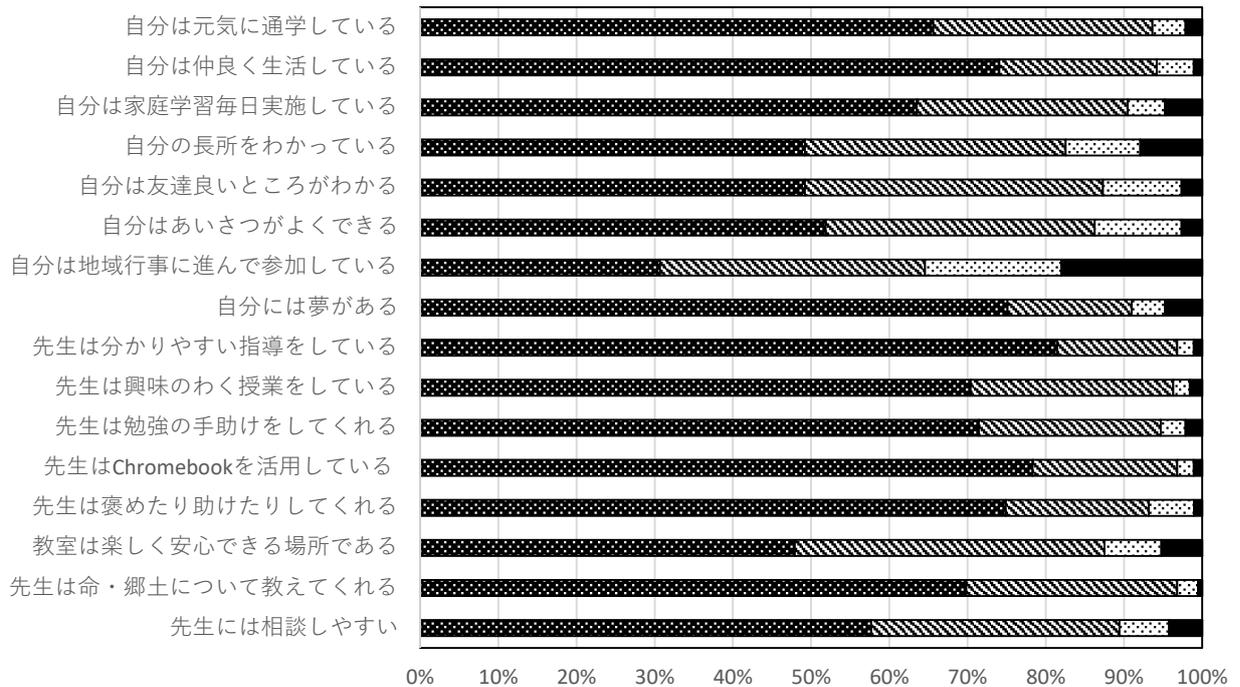
令和4年度 第1回学校評価アンケート結果について（7月実施報告）

■ そう思う ※ まあそう思う ※※ あまりそう思わない ■■ そう思わない

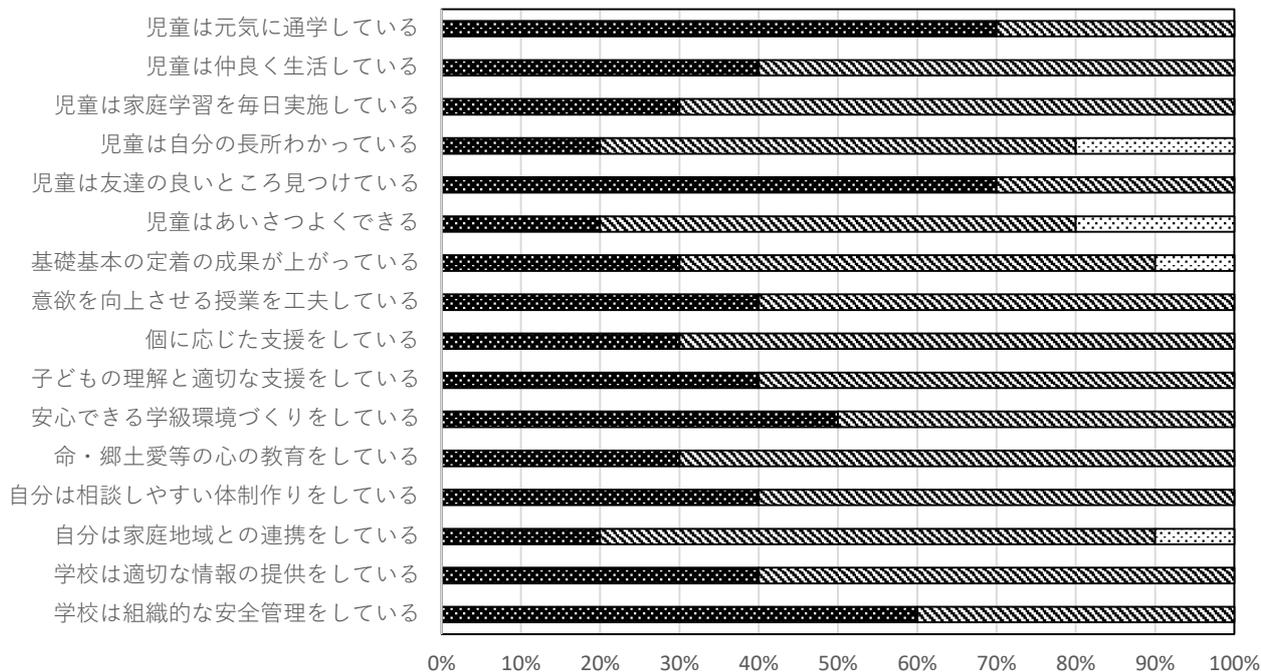
**保護者**



**児童**



## 教職員



回答に対し、「そう思う」「まあそう思う」を肯定的な意見、「あまりそう思わない」「そう思わない」を改善を要する意見としてとらえました。

### 【良い点】

- ① 保護者・児童・教職員とも、「元気に通学している」「命を大切にし、仲良く生活している」という答に対して、高い割合を示しています。
- ② 学習面に関する3項目「分かりやすい授業」、「意欲を高める工夫」、「個に応じた支援」については、保護者・児童ともに肯定的で、高い割合を示しています。今後も、学校全体として重視している「授業が楽しく分かりやすいと思える児童」が増えるよう、自分の考えを表現する学習やICTを活用した学習を充実させるなど、授業の工夫改善に取り組んでまいります。
- ③ 子ども理解に関する3項目「子どもを理解し大切にしている」、「安心できる環境作り」、「心の教育」についても、保護者・児童ともに肯定的で、一定の評価をいただいております。児童間のトラブルやいじめ問題等への対応など、定期的な情報収集を密に行い、高松っ子が安心して学校生活を送れるよう、今後も努めてまいります。

### 【改善点】

- ④ 「地域行事に進んで参加している」に関しては、保護者・児童ともに一昨年度、昨年度同様、低い割合を示しました。現在、コロナ禍において地域との交流が緩和されてきております。公民館や地域と連携を図りながら、各家庭並びに児童への情報提供を行い、参加率アップを目指していきます。
- ⑤ 「あいさつがよくできる」については、児童は、マスク越しにおいても校舎内では大きな声であいさつができています。しかし、登下校時などの学校外で、地域のみなさんへのあいさつを苦手としている様子が見られます。学校内はあくまでも練習の場で、学校外（一般社会）で自分から進んであいさつができる高松っ子の育成を目指していきたいと考えております。保護者・地域の皆様、今後も児童への声かけをよろしくお願いいたします。
- ⑥ 「学力向上についての情報提供」につきましては、学校だより、学年だより、ホームページの掲載、クラスルーム等の活用をとおり、発信して参ります。

【いただいた主なご意見に対して】

⑦ 名前や学年を記載してのアンケートでは、本当に思っていることが答えづらいこともありました。

➡ 今回より、Googleフォームを活用したアンケートとなりました。ご意見を参考に検討して参ります。

⑧ コロナ禍で生活環境が変わり、人の考え方も感じ方も変わっていく中で、思いやりを教えることが難しくなりました。

➡ 道徳教育や人権教育をもとに心の教育の充実を図ってまいります。

⑨ 昨年オンライン懇談会を一度経験しました。授業参観だけでなく、懇談会をやってほしいです。

➡ 感染状況を鑑み、3学期に懇談会を実施する予定です。

⑩ 小中の連携が学習面だけでなく、他の面でも生かしてほしい。

➡ 学習面においては、中学校教員の乗り入れ授業や、9年間の系統的な学びの充実に取り組んでおります。学校行事等においては、幼小中の合同避難訓練、部活動体験、いじめ撲滅フォーラムの小中同日開催、高松小中合同文化祭を実施し、一貫校教育活動の充実を図っています。

⑪ いつも丁寧にご指導いただきありがとうございます。

➡ 保護者の皆様、地域の方々と連携し、子ども達のより良い成長のために、魅力ある学校づくりに今後も努めてまいります。

⑫ 7月の授業参観は時間を分けて行っていただいた。密にならず、ゆったりと参観できました。

➡ 今後も感染状況に応じ、対策を講じながら教育活動を展開して参ります。

⑬ 授業参観で中学校の先生の授業を見ることができてよかったです。

➡ 小中一貫校の取組をご家庭に発信できるよう取り組んで参ります。

**貴重なご意見を賜り、感謝申し上げます。今後も更に保護者の皆様と手を携えて、子ども達のより良い成長を目指し、職員一同、全力で取り組んでまいります。児童・保護者の皆様からのご相談には、全職員で対応いたします。**

**遠慮無く、ご相談ください。よろしくお願いいたします。**